

厚生労働委員会

委員一覧 (25名)

委員長	小川	克巳 (自民)	馬場	成志 (自民)	川村	雄大 (公明)
理事	石田	昌宏 (自民)	福岡	資麿 (自民)	猪瀬	直樹 (維新)
理事	自見	はなこ (自民)	古川	俊治 (自民)	新実	彰平 (維新)
理事	小西	洋之 (立憲)	山田	宏 (自民)	岩本	麻奈 (参政)
理事	田村	まみ (民主)	石橋	通宏 (立憲)	梅村	みずほ (参政)
理事	秋野	公造 (公明)	郡山	りょう (立憲)	白川	容子 (共産)
	生稲	晃子 (自民)	山内	佳菜子 (立憲)	天島	大輔 (れ新)
	かまやち	敏 (自民)	庭田	幸恵 (民主)		
	神谷	政幸 (自民)	芳賀	道也 (民主)		(会期終了日 現在)

(1) 審議概観

第219回国会において、本委員会に付託された法律案は、内閣提出1件及び衆議院提出1件（厚生労働委員長提出）の合計2件であり、いずれも可決した。

また、本委員会付託の請願23種類181件のうち、3種類32件を採択した。

〔法律案の審査〕

医療法等の一部を改正する法律案は、高齢化に伴う医療ニーズの変化や人口減少を見据え、地域において良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制を構築するため、医療機関の機能分化・連携強化に着目した地域医療構想の推進、医師の偏在是正に向けた取組の推進、オンライン診療の推進及び美容医療に係る規制の整備、医療情報の基盤の構築及び利用の推進等を行おうとするものである。衆議院においては、病床数の削減を支援する事業等に関する事項の追加、電子診療録等情報の利用等の推進に関する事項の修正等を行うとともに、医師手当事業を行うに当たり医療保険者等が意見を述べる仕組みの構築についての検討規定を追加する等の修正が行われた。委員会においては、新たな地域医療構想の実効性、医師手当の制度設計の妥当性、電子カルテの普及促進策等について質疑を行うとともに、参考人から意見を聴取し、討論の後、多数をもって原案どおり可決された。なお、附帯決議が付された。

高次脳機能障害者支援法案は、高次脳機能障害者に対する支援に関し、基本理念を定め、国等の責務を明らかにするとともに、地域での生活支援、相談体制の整備、高次脳機能障害者支援センターの指定等について定めようとするものである。委員会においては、提出者である衆議院厚生労働委員長から趣旨説明を聴取した後、全会一致をもって原案どおり可決された。

〔国政調査〕

11月20日、労働安全衛生法に基づく健康診断に歯科健診の項目を新たに追加する必要性、

診療報酬・介護報酬・障害福祉サービス等報酬に物価と賃金の上昇分を確実に反映させるため毎年改定の仕組みを設ける必要性、失語症患者の実態調査に基づく障害者支援制度の改善に向けた厚労省の方針、働き方改革関連法成立以降も過労死がなくなっていない現状に対する厚労大臣の見解、「働く幸せ」を労働政策の中心概念として位置付けることに対する厚労大臣の見解、薬価の中間年改定を廃止する必要性に係る厚労大臣の見解、カスハラ防止に係る指針に基づく対応としての被害者への医学的アプローチの重要性、若い外科医師の確保策及び高難度・長時間手術に係る診療報酬の加算の必要性、OTC類似薬の保険給付見直しは医療費全体の削減が目的であることに対する厚労大臣の認識、アドバンス・ケア・プランニングに係る介護現場と医療現場の認識共有の必要性、新型コロナウイルス感染症に係る特例臨時接種に関する記録の保存期間及びカルテの保存期間の延長の必要性、医療機関の厳しい経営状況及びその根本的原因に係る厚労大臣の認識、障害年金の不支給増加事案の総点検終了後に厚労省が調査報告書を出す必要性等について質疑を行った。

11月27日、AIを活用した乳房密度の評価方法に対する所見、働き方改革関連法施行5年後の見直しにおいて労働時間規制緩和を行う必要性、地域医療の現状に対する厚労大臣の見解、アメリカの最恵国待遇薬価政策の動きによる国内製薬産業への影響及び課題、80歳以上の国民に係る新型コロナウイルス感染症の収束判断に対する厚労大臣の見解、1型糖尿病が指定難病に指定されていない理由及び厚労省の検討会の状況、薬剤師の対物業務の適正化に向けた決意、mRNAワクチンの健康被害状況を踏まえた厚労大臣による接種停止判断の可否の確認、土葬を国として原則禁止とする必要性、平成25年生活扶助基準改定の検証を行うための第三者委員会を設置する必要性、ハンセン病問題基本法の基本理念にハンセン病に対する差別・偏見の克服を明記する必要性等について質疑を行った。

12月16日、高次脳機能障害者に対する支援の実効性の確保に向けた厚労大臣の決意、高次脳機能障害者支援法の施行に当たり当事者団体の声を受け止める必要性、高次脳機能障害者支援における医療とピアサポートの体制整備及び連携に係る方針等について質疑を行った。

(2) 委員会経過

○令和7年11月18日(火) (第1回)

- ・理事の補欠選任を行った。
- ・社会保障及び労働問題等に関する調査を行うことを決定した。

○令和7年11月20日(木) (第2回)

- ・政府参考人の出席を求めることを決定した。
- ・歯科保健医療に関する件、診療報酬・介護報酬・障害福祉サービス等報酬に関する件、障害者支援策に関する件、労働時間法制に関する件、薬価に関する件、職場におけるハラスメント対策に関する件、医療提供体制の整備に関する件、医療保険制度に関する件、人生の最終段階における医療・ケアに関する件、新型コロナウイルス感染症のワクチンに関する件、障害年金に関する件等について上野厚生労働大臣、中谷財務副大臣、栗原厚生労働大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

山田宏君（自民）、自見はなこ君（自民）、小西洋之君（立憲）、石橋通宏君（立憲）、庭田幸恵君（民主）、芳賀道也君（民主）、秋野公造君（公明）、川村雄大君（公明）、猪瀬直樹君（維新）、梅村みずほ君（参政）、岩本麻奈君（参政）、白川容子君（共産）、天島大輔君（れ新）

○令和7年11月27日(木)（第3回）

- ・政府参考人の出席を求めることを決定した。
- ・がん対策に関する件、労働時間法制に関する件、医療提供体制の整備に関する件、医薬品行政に関する件、新型コロナウイルス感染症に伴う課題への対応に関する件、糖尿病対策に関する件、新型コロナウイルス感染症のワクチンに関する件、墓地・埋葬に関する件、生活保護制度に関する件、ハンセン病問題に関する件等について上野厚生労働大臣、栗原厚生労働大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

生稲晃子君（自民）、郡山りょう君（立憲）、山内佳菜子君（立憲）、田村まみ君（民主）、秋野公造君（公明）、川村雄大君（公明）、新実彰平君（維新）、岩本麻奈君（参政）、梅村みずほ君（参政）、白川容子君（共産）、天島大輔君（れ新）

○令和7年12月2日(火)（第4回）

- ・政府参考人の出席を求めることを決定した。
- ・参考人の出席を求めることを決定した。
- ・医療法等の一部を改正する法律案（第217回国会閣法第21号）（衆議院送付）について上野厚生労働大臣から趣旨説明を、衆議院における修正部分について修正案提出者衆議院議員鬼木誠君から説明を聴いた後、同岡本充功君、同酒井なつみ君、同鬼木誠君、同伊東信久君、上野厚生労働大臣、梶原総務大臣政務官、政府参考人及び参考人国立健康危機管理研究機構理事長國土典宏君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

かまやち敏君（自民）、小西洋之君（立憲）、石橋通宏君（立憲）、庭田幸恵君（民主）、芳賀道也君（民主）、秋野公造君（公明）、川村雄大君（公明）、白川容子君（共産）、猪瀬直樹君（維新）、岩本麻奈君（参政）、梅村みずほ君（参政）、天島大輔君（れ新）

○令和7年12月3日(水)（第5回）

- ・医療法等の一部を改正する法律案（第217回国会閣法第21号）（衆議院送付）について次の参考人から意見を聴いた後、各参考人に対し質疑を行った。

〔参考人〕

公益社団法人日本医師会常任理事 城守国斗君
株式会社ニッセイ基礎研究所上席研究員 三原岳君
一般社団法人福岡県私設病院協会会長、医療法人社団久英会・社会福祉法人久英会理事長 中尾一久君

〔質疑者〕

石田昌宏君（自民）、小西洋之君（立憲）、田村まみ君（民主）、秋野公造君（公明）、猪瀬直樹君（維新）、岩本麻奈君（参政）、白川容子君（共産）、天島大輔君（れ新）

○令和7年12月4日(木)（第6回）

- ・政府参考人の出席を求めることを決定した。

- ・医療法等の一部を改正する法律案（第217回国会閣法第21号）（衆議院送付）について修正案提出者衆議院議員早稲田ゆき君、同岡本充功君、同伊東信久君、上野厚生労働大臣、三谷法務副大臣、古川内閣府大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行い、討論の後、可決した。

〔質疑者〕

石田昌宏君（自民）、山内佳菜子君（立憲）、郡山りょう君（立憲）、田村まみ君（民主）、秋野公造君（公明）、川村雄大君（公明）、新実彰平君（維新）、岩本麻奈君（参政）、梅村みずほ君（参政）、白川容子君（共産）、天島大輔君（れ新）

（第217回国会閣法第21号）

賛成会派 自民、立憲、民主、公明、維新、参政

反対会派 共産、れ新

なお、附帯決議を行った。

○令和7年12月16日（火）（第7回）

- ・政府参考人の出席を求めることを決定した。
- ・高次脳機能障害者支援に関する件等について上野厚生労働大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

小西洋之君（立憲）、白川容子君（共産）、天島大輔君（れ新）

- ・高次脳機能障害者支援法案（衆第10号）（衆議院提出）について提出者衆議院厚生労働委員長大串正樹君から趣旨説明を聴いた後、可決した。

（衆第10号）

賛成会派 自民、立憲、民主、公明、維新、参政、共産、れ新

反対会派 なし

○令和7年12月17日（水）（第8回）

- ・請願第247号外31件は、採択すべきものにして、内閣に送付するを要するものと審査決定し、第10号外148件を審査した。
- ・社会保障及び労働問題等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- ・閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。